第61回X線分析討論会 講演要旨フォーマット

（茨城大工 1，分析 2） 〇日立 太郎 1，　分析　花子2，水戸　三郎1,2

**How to prepare the abstract file for the 60th annual conference on X-ray chemical analysis, Japan**

(Ibaraki Univ. 1, Bunseki Co. Ltd 2) 〇Taro Hitachi1, Hanako Bunseki2, Saburo Mito 1,2

# 1. 講演要旨に関して

第61回X線分析討論会の講演要旨は，このテンプレートファイルに準拠いただきますようお願いいたします．用紙サイズはA4（38行），余白は上下左右25 mmとし， 2ページです（図表を含む）．本文図表がレイアウトされた完成原稿として提出して下さい．提出いただいた講演要旨ファイルについて，実行委員会側で編集等は行いません．

# 2. 題目と発表者名

和文題目はMS（P）ゴシック推奨，中央揃え，サイズ12 pt，太字です．和文での発表者所属および発表者氏名はMS（P）明朝およびTimes New Roman推奨，中央揃え，フォントサイズ10.5 ptとします．題目が2行に渡る場合には改段落（EnterまたはReturn）ではなく改行（Shiftを押しながらEnterまたはReturn）を行ってください．所属名称は可能な限り略称とし，複数の場合には上付き数字を振ってください．発表者が複数いる場合には，登壇者の氏名の前に〇をつけてください．発表者所属と氏名の間に改行を挟む必要はありませんが，複数行に渡っても問題ありません．和文発表者名の後，英文題目との間に1行入れてください．英文題目はTimes New Roman推奨，中央揃え，フォントサイズ10.5 pt，太字とします．英文での発表者所属，氏名は，上記和文と同じスタイルとし，first name（名），middle name，family name（姓）の順にしてください．英文発表者名の後，本文を書き始める前に1行入れてください．

# 3. 見出しと本文

各章の見出しはMS（P）ゴシック，フォントサイズ10.5 ptの太字を推奨します．必要に応じて節・項などの見出しを設定いただく場合には，任意のスタイルをご使用ください．本文はMS（P）明朝およびTimes New Roman推奨，フォントサイズ10.5 ptとします．章が変わる際には，必要に応じて改行を挿入してください．

# 4. 図表作成上の注意

講演要旨集はカラーPDF形式にて発行しますが，モノクロの場合でも分かりやすいようにコントラストを付け，解像度・画質の良いもの（画素数は300 dpi以上を推奨）をご用意ください．図表は，MS WordやPowerPointのオートシェイプ機能により作成した図，あるいはMS Excelで作成した表をそのまま貼り付けず，JPEG，GIF，PNG，TIFFなどの画像ファイルに変換した上で，本文中に貼付けてください．同様に，数式や化学反応式についても，専用のエディタ等を使用せず，画像ファイルとして挿入することを推奨します．

# 5. ファイル形式

このテンプレートと同じMS Word形式（\*.docx）のファイルと，それを変換したPDFファイルの両方の提出をお願いいたします．変換の際，必ずフォントの埋め込みを行ってください．また，PDF変換時に「プレス品質」を選択いただくなど，PDFファイル上での図表の画素数が220 dpi以上になるように設定してください．MS Word 形式以外で作成される場合は，PDFファイルのみご提出ください．

# 6. 提出方法

講演要旨の提出はeメールにて，[xbun61@gmail.com](mailto:xbun61@gmail.com) 宛に，上記の**MS Word形式とPDF形式のファイルの両方**を添付して送付してください．その際，メールの件名は「X61要旨提出」とし，ファイル名は「名前.pdf」としてください（例： 日立太郎.docx, 日立太郎.pdf）．なお，PDFに変換後のファイルサイズが10 MBを超えないようにご留意ください．10 MBを超える場合には，正しく受信できない場合があります．メールでの提出が困難な場合には，実行委員会宛にメールにてご相談ください．

**提出期限は2025年10月3日（金）です．**お早めにご提出ください．なお，講演要旨の提出メールに対し，受理等をお伝えする自動メール返信は行っておりません．何卒ご了承ください．

Web版講演要旨集の**発行日は，2024年10月24日（金）**です。特許出願等の際，ご留意ください。

# 参考文献

[1] 参考文献の書式について，特に指定はありません．

【問い合わせ先】

第61回X線分析討論会 実行委員会

実行委員長　佐藤　成男 (茨城大学)

E-mail： xbun61@gmail.com